

平成24年3月23日  
日本生命保険相互会社

### 3カ年経営計画「みらい創造プロジェクト」について

日本生命保険相互会社（社長：筒井義信、以下「当社」）は平成24年4月からスタートする3カ年経営計画「みらい創造プロジェクト」を策定いたしました。

#### 1. 「みらい創造プロジェクト」策定の趣旨

○経済環境や社会構造の変化が急速に進む中、当社が担うべき社会的使命、

- ・長期保障責任の全う
- ・社会保障を補完する自助努力機能
- ・多様化するお客様のニーズへの対応

これらを確実に果たすために、平成18年度から足掛け6年にわたり、保険に関する全ての仕組みをお客様の視点から見直し、システムインフラを抜本的に刷新する「新統合計画」に取り組んでまいりましたが、この度予定通り完成いたしました。

これをベースに、新たな総合保険サービスを平成24年4月よりスタートいたします。

○強固な財務・健全性を背景に、この新たな総合保険サービスで、「安心できるみらいをお客様と一緒に創っていきたい」との想いを込めて、3カ年経営計画「みらい創造プロジェクト」を策定いたしました。

#### 2. 「みらい創造プロジェクト」の要旨

○新たな総合保険サービスを軸に、多様なニーズに肌理細やかにお応えするとともに、ご加入後の生涯サポートも充実する中で、新契約販売量の増大を実現してまいります。

○また、依然として金融マーケットが不透明な中、長期保障責任の全うは勿論、今後も総合保険サービスを絶えず前進させていくためにも、自己資本の更なる強化、長期安定運用の継続、さらには海外展開等を通じた将来の収益ウイングの拡大により、財務・収支基盤を一段と強化してまいります。

○こうした2つの取組みを通じて、この3カ年で保有契約等の減少基調に歯止めを掛け、「成長基調への反転」を遂げてまいります。

<数量目標>

項目	平成26年度達成を目指す経営目標
新契約業績	件数・年換算保険料・保障額でシェアNo. 1
保有契約業績	年換算保険料の反転に続き、件数で反転
自己資本	3.0兆円
お客様数	反転・1,150万名

3. 新たな総合保険サービスの概要

○新統合計画で完成した「先進性と自在性を兼ね備えた商品・サービス」（保障）と「業界最先端のIT・インフラ」（IT）に、当社の強みである「フェイス・トゥ・フェイスを軸としたチャンネルミックス体制」（サポート）を融合することで、あらゆるお客様がご加入し易い、またご加入後も生涯にわたる変化をしっかりとカバーできる新たな総合保険サービスをご提供できるようになります。

<新統合計画で新たに導入する主なサービス等>

①先進性・自在性を兼ね備えた商品「みらいのカタチ」の発売

「みらいのカタチ」は、お客様のニーズに合わせて、単品化した保障を自在に組み合わせることができ、また、ライフステージ等の変化に合わせて、そのときのお客様にぴったりの保障へ見直すことができる、加入時・加入後ともに自在性が飛躍的に向上した商品です。

加えて、お客様にとってさらにわかりやすく、シンプルな保障内容に抜本的に見直すとともに、介護業界最大手、ニチイ学館との協業のもと、専門家が自宅に訪問し無料でご相談いただける「ケア・ガイダンス・サービス」を導入する等のサービスについても充実を図っております。

②保険の提案の在り方を革新する携帯端末「REVO」の導入

「進化した保障をお客様にお届けするためのコンサルティング機能」と「時代に適応した利便性の高い事務・サービス」を提供する新しい携帯端末「REVO」を導入します。

③フェイス・トゥ・フェイスを軸としたチャンネルミックス体制

営業職員チャンネルを軸としつつ、お客様のライフスタイルに応じて、来店型店舗、代理店、コールセンター、インターネット等、多面的なコンタクトラインをご用意し、お客様との接点拡大に取り組んでまいります。

以上